



ロータリーの原点は親睦

RI2550地区ガバナー

佐野 正行

梅雨空にアジサイの花が美しい季節です。皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私の年度もいよいよ一年を終えようとしています、先月の地区協議会で村上年度のスタートです、昨年の5月の心境が思い出され感無量でした。おそらくこれからクラブの会長幹事役員をお迎えになられるみなさまは、期待と不安でいっぱいのことと思います。一年は早いものです、大いなる活躍を期待いたします。また、現会長幹事の皆さんあと一ヶ月です、この一年を振り返って如何でしたでしょうか。あなた方にとって記憶に残るすばらしい年であるようにがんばってください。

今月は親睦活動月間です。ロータリーの綱領の第一に「奉仕の機会として知り合いを広めること」とあります。私はこれがロータリー活動の原点であり、お互いの意思の疎通なくして奉仕活動は出来ないと思います、そうした意味からも会員同士の親睦は非常に大事なのではないのでしょうか。特に国際ロータリー会長ジョナサンB.マジニアベ氏の「手を貸そう」のテーマのもと、ロータリー家族に手を貸そうとお話させていただきました、これこそロータリーを取り巻くすべての方々の親睦を第一義に考えたそのものなのです。こうした人々のつながりが、クラブ活動の原点であり、そうした親睦は地域に広がり、もっと大きく言うならばそれは世界に広がるものと思います。いまのTVニュースを見ていると殺伐として、いやなものばかりが目に入ります。人々の親睦協調の精神が無くなり、自己主張の面ばかり前面に出ているように思えてなりません。世界平和に向かってロータリーの親睦の輪が全世界を駆け巡る大きな理想に向かって、皆様の活躍を期待いたします。

